

平成22年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市ドーム
所在地	四日市市大字羽津甲5169番地
指定管理者	<p>名称 トーエネックグループ</p> <p>代表者 越智 洋</p> <p>住所 名古屋市中区栄一丁目20番31号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、毎月1回の調整会議を中心に管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>教育委員会スポーツ課</p> <p>TEL：059-354-8428</p> <p>E-mail：sports@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

ドーム利用者数は対前年比33,000人余りの増加となり、利用料金収入も非スポーツ系イベントの開催等があったことから増加しました。支出における管理費は、主に修繕料の増加により、実施計画に対し2,500千円ほどの増加になったが、実施計画以上の修繕が行われており、施設・設備等の破損または不具合が生じた場合には適切な措置が行われていたと解され、大いに評価できる。一方、自主事業面では、指定管理者グループの構成団体である専門企業によりスポーツ教室が開催され、講座内容、受講者数ともに前年度から増加し、また、地域社会貢献と普及活動を考え、普通救命講習会を実施（無料）していることは一定の評価ができる。清掃や設備保守面では、空調設備保守など業務の一部再委託を効果的に行った結果、特に大きなトラブルもなく良好な管理がなされている。最後に、概ね年間計画を達成した中、年間収支は黒字となり管理運営は良好と判断する。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

市民から信頼を得られる運営の基本は、従業員の質の向上であるので、電話対応、受付事務等の接遇や設備関係をより熟知するための研修に継続して取り組むこと。また、主要施設であるアリーナの利用率は高水準を維持しているが、それ以外の会議室等の利用促進を図るべく、市民や企業に対するPRを展開すること。更に、スポーツ教室等の企画運営では、講座内容を見直すなどして、より質の高い魅力ある講座等、ドームの特性を活かした事業を検討すること。一般利用申込者とのバランスにも配慮が必要なことから、困難な面も考えられるが、より一層の努力を期待する。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

当該施設は、市民の健康づくり、体づくり及び競技力の向上の場並びに多様なイベントの場を提供するため設置されたもので、その利用形態はアマチュアスポーツ、式典講演会、展示・見本市など多様にわたり、高齢者から子どもまで約234千人余りの市民等に利用されている。また、主要施設であるアリーナの利用率は99.40%（実利用日／開館日）と高い水準を維持しており、設置の目的を充分果たしていると考えられる。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

自主事業のスポーツ教室では、前年度から講座内容を見直すなどして、延べ3,429人の参加があったが、より魅力ある事業を展開してほしい。また、地域社会貢献と普及活動を考え、普通救命講習会を実施（無料）しているが、より魅力のある講習会の拡充を検討願いたい。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

指定管理にあたり当指定管理グループは、それぞれの得意分野の会社の集合体であるため責任体制を明確にし、運営をマネジメントする必要がある。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

当該施設の管理運営に当たっては、四日市ドーム条例等の規定により適正に実施されている。また、経理面では、グループ三社の協定に基づき、代表団体であるトーエネックの会計システムを使用し、正確な処理が行われている。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

緊急事態発生の対応マニュアルや緊急連絡網が整備されている。また、AEDを適切に使用するため、従業員に普通救命講習会を受講させるなどの措置が取られている。

社会性（環境等への配慮）

ドーム委託仕様書に基づく清掃や植栽管理を実施し、施設の景観は良好に保持されている。また、物品等の調達ではグリーン購入に配慮し環境負荷の低減に努めるとともに、リサイクルの推進や分別による廃棄物の適正処理がなされている。

事業収支

経済性

前年度比で利用料金、自主事業とも増収であった。また、支出における管理費の内、主に修繕料が増加し、年間収支は前年度比で減収となったが、特に必要な修繕を怠るなどの不誠実な事実もないことから、適正な収支と判断する。

団体の経営状態

経営の健全性

各社とも経営上問題となる事項はなく、健全性は確保されていると判断した。

施設概要調査書

1. 施設の概要

平成22年度

施設名	四日市ドーム	所管課：スポーツ課
所在地	四日市市大字羽津甲5169	設置年月：平成9年7月
設置目的	市民の健康づくり、体力づくり及び競技力の向上を図る場並びに多種多様なイベント開催の場を提供することにより住民の福祉増進を図ること	
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市ドーム条例	
施設の概要	敷地面積 (㎡)	39,300㎡
	延床面積 (㎡)	23,143㎡
設備の概要	構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階 建築面積 約21,072㎡ アリーナ 砂入り人工芝 天井高 (最高部35.5m 最低部16.5m) 面積9,707㎡ (124.45m×78.00m) 観客席 4,704席 (補助椅子使用約10,000人収容可能) 諸室等 大会議室 (60人) 小会議室 (30人) 控室1・2 (各24人) 準備室 (100人) 練習室 (189㎡) 幼児室 (42㎡) ロッカー室 (4室) シャワー室 (4室) 映像装置 幅7.36m×高4.80m 駐車場 専用50台 (別途、四日市競輪場との共用約3,000台)	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一般公開 ・スポーツ教室 ・普通救命講習会 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	316日	316日	0日
開館時間	9:00~21:00	9:00~21:00	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ利用者数	200,418人	234,149人	33,731人
平均利用率	平均 99.40%	316日	314日 △2日

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用料金	40,000,000	45,006,630	5,006,630
事業収入	2,624,000	2,331,600	-292,400
指定管理料	56,786,000	56,786,000	0
収入計	99,410,000	104,124,230	4,714,230
人件費	48,728,000	48,728,000	0
管理費	47,958,000	50,513,661	2,555,661
消耗品費	2,300,000	2,492,889	192,889
燃料費	470,000	475,605	5,605
印刷製本費	200,000	226,686	26,686
光熱水費	20,397,000	20,609,900	212,900
修繕料	2,950,000	5,233,712	2,283,712
通信運搬費	542,000	425,807	△ 116,193
広告料	700,000	372,000	△ 328,000
手数料	65,000	52,230	△ 12,770
保険料	990,000	1,265,590	275,590
委託料	18,744,000	18,744,000	0
賃借料	400,000	505,680	105,680
その他	200,000	109,562	△ 90,438
事業費(ソフト事業等)	2,624,000	2,331,600	△ 292,400
一般管理費	100,000	30,000	△ 70,000

平成22年度 四日市ドーム 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	316日	316日	0日	開館日数は計画通り実施されており、大規模な大会等開催時には、休館日も開館するなど利用者の要望に柔軟に対応している。自主事業では、前年度比で講座内容、受講者数とも増加しており、また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っている。	適
開館時間	9:00~21:00	9:00~21:00	計画通り		
事業開催	34講座	33講座	△ 1講座		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	個人利用者数	6,589人	5,396人	△ 1,193人	個人利用者数については、前年度比で減少しているものの、団体利用者数については、非スポーツ系イベントの開催等があったことから増加している。 スポーツ教室の参加者数については、講座内容が増加したことから、前年度比で高い伸び率である。また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っている。 稼働率については高い水準を維持している。	適
	団体利用者数	191,782人	225,304人	33,522人		
	事業参加者数	2,047人	3,449人	1,402人		
事業参加者実績	スポーツ教室	2,047人	3,429人	1,382人		
	普通救命講習会	—	20人	20人		
稼働率	平均	99.70%	99.40%	△ 0.30%		
	平日		99.50%			
	土日祝		99.10%			

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
利用料金収入	40,000,000	45,006,630	5,006,630	非スポーツ系イベントの開催等があったことから、利用料金収入が好調であった。 自主事業については、講座内容が増加したものの、講座を見直すなどして、より魅力ある事業を展開してほしい。	適
指定管理料	56,786,000	56,786,000	0		
自主事業収入	2,624,000	2,331,600	△ 292,400		
収入計	99,410,000	104,124,230	4,714,230		
人件費	48,728,000	48,728,000	0	（勤務体制：正職21人、臨時0人） 計画通りの配置になっていた。	適
管理費	47,958,000	50,513,661	2,555,661		
消耗品費	2,300,000	2,492,889	192,889	支出における管理費は、主に修繕料の増加により、実施計画に対し2,500千円ほどの増加になったが、実施計画以上の修繕が行われており、利用者の活動に支障をきたさないよう、施設・設備等の破損または不具合が生じた場合には適切な措置を講じており、適切な対応がなされていると判断される。	
燃料費	470,000	475,605	5,605		
印刷製本費	200,000	226,686	26,686		
光熱水費	20,397,000	20,609,900	212,900		
修繕料	2,950,000	5,233,712	2,283,712		
通信運搬費	542,000	425,807	△ 116,193		
広告料	700,000	372,000	△ 328,000		
手数料	65,000	52,230	△ 12,770		
保険料	990,000	1,265,590	275,590		
委託料	18,744,000	18,744,000	0		
賃借料	400,000	505,680	105,680		
その他	200,000	109,562	△ 90,438		
事業費(ソフト事業等)	2,624,000	2,331,600	△ 292,400	事業費の計画対比の減収については、スポーツ教室の受講者数によるものであり、講座内容等を見直すなどして、より魅力ある事業を展開してほしい。	
一般管理費	100,000	30,000	△ 70,000		
支出計	99,410,000	101,603,261	2,193,261		
収支	0	2,520,969	2,520,969		

総合コメント
 開館日数は計画通り実施され、大規模な大会やイベント時には休館日も開館するなど利用者の要望に柔軟に対応しており、結果として利用料金が計画を大きく上回ったことは高く評価できる。自主事業については、前年度比で講座内容、受講者数とも増加し、また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っており、一定の評価ができるが、より魅力ある事業を展開してほしい。

平成22年度 四日市ドーム 運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析	適否判断	
利用実績	<p>個人利用者数については、前年度比で減少しているものの、団体利用者数については、非スポーツ系イベントの開催等があったことから増加している。 スポーツ教室の参加者数については、講座内容が増加したことから、前年度比で高い伸び率である。また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っている。 稼働率については高い水準を維持している。</p>	適	
事業 収支	収入	<p>非スポーツ系イベントの開催等があったことから、利用料金収入が好調であった。 自主事業については、講座内容が増加したものの、講座を見直すなどして、より魅力ある事業を展開してほしい。</p>	適
	支出	<p>支出における管理費は、主に修繕料の増加により、実施計画に対し2,500千円ほどの増加になったが、実施計画以上の修繕が行われており、利用者の活動に支障をきたさないよう、施設・設備等の破損または不具合が生じた場合には適切な措置を講じており、適切な対応がなされていると判断される。 事業費の計画対比の減収については、スポーツ教室の受講者数によるものであり、講座内容等を見直すなどして、より魅力ある事業を展開してほしい。</p>	適

平成22年度 四日市ドーム 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	事業計画書にて確認	仕様書通り行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	事業計画書にて確認	消防法、建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	事業計画書、事業報告書、月次報告書にて確認	期日までに提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	事業計画書、事業報告書、月次報告書にて確認	期日までに提出されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	事業計画書、事業報告書にて確認	期日までに提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談（1回/月）	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	事業計画書等にて確認	適正に整備、保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	事業報告書、月次報告書にて確認	適正に整備、保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	事業報告書、月次報告書にて確認	適正に整備、保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	事業計画書にて確認	通知されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	事業計画書、調整会議にて書面確認	適正に整備、保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	該当なし 該当なし	— —	— —
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	事業報告書、月次報告書にて確認 実地確認	建築基準法等に定められた点検がなされている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	事業報告書、月次報告書にて確認	建築基準法等に定められた点検がなされている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	調整会議にて書面確認	適正に整備、保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	事業報告書、月次報告書にて確認 実地確認	建築基準法等に定められた点検がなされている	適
法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか		事業報告書、月次報告書にて確認	建築基準法等に定められた点検がなされている	適	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	調整会議にて書面確認	適正に整備、保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	事業報告書、月次報告書にて確認 実地確認	随時、点検保守を実施し、保管方法も良好かつ効率的であった。	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実地確認	随時、点検保守を実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	月次報告書にて確認 実地確認	仕様書通り実施されており、良好に保たれている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認 調整会議にて書面確認	仕様書通り行われている 作成されている	適 適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	事務室内の金庫に保管されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	調整会議にて書面確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	仕様書通り行われている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	該当なし	—	—
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	入口付近の目立つ場所に設置されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時HP確認	毎月更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	該当なし	—	—
	システム管理	更新・変更は常になされているか	該当なし	—	—
	管理業務	トラブルに対応したか	該当なし	—	—

総合コメント

法令で規定された書類の提出や管理記録などが整備されていた。また、利用者が施設を安心して利用できるよう、日常点検、定期点検、法定点検を行い、性能、機能を維持しており、業務の履行については良好であった。

平成22年度 四日市ドーム 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
スポーツ教室	ストレッチ&ヨガ教室（ビギナー）8日間 8回	ストレッチ&ヨガ教室（ビギナー）8日間 8回 延べ参加者人数 1,673人	ビギナーコースとステップコースを設定し、受講者が選択できるよう配慮されている。また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っている。	適
スポーツ教室	ストレッチ&ヨガ教室（ステップ）8日間 4回	ストレッチ&ヨガ教室（ステップ）8日間 4回 延べ参加者人数 389人		
スポーツ教室	エアロビクス教室 8日間 4回	エアロビクス教室 8日間 4回 延べ参加者人数 403人		
スポーツ教室	ボクシングエアロ教室 8日間 4回	ボクシングエアロ教室 8日間 4回 延べ参加者人数 264人		
スポーツ教室	中高年ヘルシーアップ教室 8日間 4回	中高年ヘルシーアップ教室 8日間 4回 延べ参加者人数 129人		
スポーツ教室	太極拳（フィットネスタイチ）8日間 4回	太極拳（フィットネスタイチ）8日間 4回 延べ参加者人数 317人		
スポーツ教室	パワーヨガ教室 8日間 4回	パワーヨガ教室 8日間 4回 延べ参加者人数 254人		
普通救命講習会	普通救命講習会 1日間 2回	普通救命講習会 1日間 1回 参加者人数 20人		

総合コメント

前年度比で講座内容、受講者数とも増加し、また、普通救命講習会を実施（無料）し、地域社会貢献と普及活動を行っており、一定の評価ができるが、講座内容を見直すなどして、より魅力ある事業を展開してほしい。

平成22年度 四日市ドーム 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談	調整会議（1回/月）を開催している	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書類確認	有	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	指定管理者面談	月次報告あり	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	随時報告	適
	修理	修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	随時報告	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	指定管理者面談	月次報告あり	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	随時報告	適
	修理	修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	随時報告	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	指定管理者面談	月次報告あり	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	随時報告	適
	修理	修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	随時報告	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	指定管理者面談	月次報告あり	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	随時報告	適
	修理	修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	随時報告	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書類確認	月次報告	適

総合コメント

利用者の活動に支障をきたさないよう、施設・設備等の管理を行っており、設備等の破損または不具合が生じた場合は、修理が行われており、適切な措置を講じていた。

平成22年度 四日市ドーム サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	問題なし	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	使用料納付と同時に発行	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	指定管理者へのヒアリング	適切	適
		ホームページは見易いか	HP閲覧	毎月更新	適
	受付・対応 業務	担当者の接客態度は良かったか	書面確認	概ね良好	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	良好	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	着用している	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	指定管理者へのヒアリング	良好	適	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	実地確認	問題なし	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	実地確認	問題なし	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	実地確認	問題なし	適
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	実地確認	問題なし	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	実地確認	問題なし	適
		草刈りや除草はされているか	実地確認	問題なし	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	実地確認	問題なし	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	問題なし	適
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適	

総合コメント

今後も利用者が気持ちよく施設を利用できるように接遇研修等を実施し、改善していく必要がある。また、快適な空間が保てるよう、施設等の清掃及び維持管理が行われており、また、施設・設備等の破損または不具合が生じた場合には、利用者の活動に支障をきたさないよう修繕が行われており、適切な措置を講じていた。